

中村家住宅主屋^{おもや}について

員 数 : 1 棟
 所 在 地 : 豊川市
 所 有 者 : 個人

名 称	形 式	大 き さ	建 設 年 代	登 録 基 準
中村家住宅主屋	木造二階建一部 地下付、瓦葺	建築面積 241 m ²	1843（天保14）年／ 1928（昭和3）年頃増 築	国土の歴史的景 観に寄与してい るもの

【概要】

伊那街道に面する農家主屋。つし二階建¹、屋根は切妻造、^{きりつまづくり} 棧瓦葺^{さんがわらぶき}。東は土間で近代に桑の地下貯蔵場を設け、西は3列9室で南西を床付座敷とする。江戸期から徐々に発達した様相を示し、街道の歴史的景観を形成する。

つし二階建¹ 天井の低い2階部分がある造りのこと。



外観



内観